

## 平成 22 年 5 月常議員会議事録（案）

日 時：平成 22 年 5 月 15 日（土）13:30～15:00

場 所：日本建築学会東北支部会議室

出席者：井上、渡辺、石川、田村、西田、三宅、増田、笹本、我妻、渡邊、本江、  
田中、堀、松本、板垣、山本、丸山、飛ヶ谷、五十子（議事録担当）、  
事務局（伊藤・瀧）

### 資料

- 0) 議事次第
- 1) 新旧役員の紹介並びに役割分担について
- 2) 年間行事予定と会議形式について
- 3) 平成 22 年 3 月常議員会議事録（案）
- 4) 総会進行の確認
- 5) 4 月会計報告
- 6) みちのくの風 2010 山形の進捗について
- 7) 第 31 回東北建築賞の応募要項と常議員枠について
- 8) 2010 年日本建築学会賞（作品）受賞者記念講演会について

### 議事：

#### 1. 新旧常議員紹介（資料 1）

新旧各常議員の紹介と役割分担の確認がなされた。

#### 2. 東北支部年間会議予定（資料 2）

資料 2 に基づき、年間会議予定が確認された。在仙の委員以外は電子会議での参加となるので、Web カメラ等支部から貸与している機材を引き継いで頂きたい。また、電子会議用の機材が新たに必要であれば、支部に予備があるので事務局に申し出て頂きたい。

#### 3. 前回議事録の確認（資料 3）

原案通り承認された。

#### 4. 報告事項

##### (1) 4 月・5 月理事会報告

井上支部長より、支部長会・理事会の報告があった。最近会員数が減少傾向にあることと、家賃収入を得ている建築会館の将来像が不透明であるという、学会の将来の厳しさが報告された。会員数を確保するためには、例えば修了時に大学院生が退会してしまう（特にデザイン系）のを引き留める方策を模索する必要がある。

北陸大会の論文題数は 6790 題と昨年の仙台大会の 6521 題を上回った。しかしながら、形式の不備等で reject されたものが十数編あったので、注意が必要である。

建築雑誌等の電子化についても議論が始められたが、学会費には建築雑誌の購読料という意味もあるので慎重に検討する必要がある。

##### (2) 総会進行の確認（資料 4）

資料 4 に基づき、総会の進行が確認された。議事録署名員については、会場から応募が無ければ、堀常議員と石川常議員にお願いすることとなった。

支部監事の保坂氏が欠席のため、司会が会計監査報告を読み上げることとなった。

新しく終身会員になられた黒田先生については、最近お亡くなりになられたとのこと。表彰式では、紹介時に故人であることを付け加える。

懇親会の司会については、松井常議員が欠席のため渡辺常議員が担当する。

(3) 4月会計報告（資料5）

渡邊常議員より、資料5に基づいて報告がなされた。

(4) 2010年度日本建築学会設計競技の応募について

事務局より、2010年度日本建築学会設計競技応募要項の説明がなされた。

(5) その他

支部研究報告会 CD-ROM のデザイン(浅里常議員の案)が示され、確認された。5月末に発表者に郵送予定。

5. 審議事項

(1) みちのくの風 2010 山形の進捗について（資料6）

渡邊常議員より、資料6に基づき進捗状況の報告があった。本会会長訪問に伴う旅費は本部持ちであること、パネルディスカッションで基調講演をして頂く三井所先生には旅費を、パネリストの内会員外の森先生に関しては、旅費と謝金をご用意することが確認された。懇親会（昼食会）等、未だ不透明な部分は至急詰めることとなった。

(2) 第31回東北建築賞の応募要項と常議員枠について（資料7）

事務局より第31回東北建築賞の応募要項について説明があった。各部会から推薦のあった選考委員については委任状を送付済みである。選考委員の常議員枠については西田常議員の後任として社会・文化担当の板垣常議員が当たることとなった。

(3) 2010年日本建築学会賞(作品)受賞者記念講演会について（資料8）

東北工業大学の福屋先生をお世話役として進めて頂いている日本建築学会賞(作品)受賞者記念講演会（仙台）の件について、支部役員からは同じ東北工業大学に所属する堀常議員に担当頂くこととなった。福屋先生の案では、日本建築学会と東北支部が主催者として併記されているが、学会の行事なので東北支部は削除し日本建築学会主催とする。予算について、講師宿泊費と講演料が少なく、見積もりが甘いのではないかとの指摘があった。予算オーバーしても支部としては責任が持てないので、再度確認して詰めて頂くことを前提に、内容としては提案の方向で進めて頂くことが確認された。

6. その他

次回総務会については、後日日程調整することとなった。

以上